

●香川県監査委員公表第37号

地方自治法（昭和22年法律第67号）第199条第12項の規定により、監査の結果に基づき又は監査の結果を参考として措置を講じた旨の通知があったので、次のとおり公表する。

平成22年12月17日

香川県監査委員 仲 山 省 三  
 同 鍋 嶋 明 人  
 同 宮 本 欣 貞  
 同 都 村 尚 志

- 1 監査対象部局 病院局
- 2 監査対象年度 平成21年度
- 3 措置の状況

	監査結果（対象機関）	措置の状況
指導注意事項	<p>ア 手当等の支給について</p> <p>(ア) 通勤手当について、支給額に誤りがあったので、正当額との差額分を返納させる必要がある。（中央病院）</p> <p>(イ) 特殊勤務手当（夜間看護等手当）について、支給額に誤りがあったので、正当額との差額分を返納させる必要がある。（中央病院）</p> <p>(ウ) 超過勤務手当について、支給額に誤りがあったので、正当額との差額分を追給又は返納させる必要がある。（中央病院）</p> <p>(エ) 嘱託職員、臨時職員の欠勤減額単価及び欠勤時間について、計算誤りがあるので、正当額との差額分を追給又は返納させる必要がある。（白鳥病院）</p> <p>イ 契約等について</p> <p>(ア) 全自動化学免疫測定装置保守点検業務委託について、年間保守契約であるにもかかわらず、年度途中で全額を支払っていた。（中央病院）</p> <p>(イ) 委託契約書について、委託者の名称、契約対象事業所の所在地及び名称その他の契約書に記載すべき必要事項が記載されていない</p>	<p>平成22年7月21日に返納済みである。</p> <p>平成22年7月21日に返納済みである。</p> <p>平成22年7月21日に追給及び収入済みである。</p> <p>平成22年7月21日に追給及び収入済みである。</p> <p>契約書の内容を見直すとともに、業務完了後に支払うこととする。</p> <p>今後の契約締結の際には、内容に記載漏れがないよう十分に注意する。</p>

	<p>ものがあつた。(丸亀病院)</p> <p>(ウ) 落札者がなかつた指名競争入札について、その後の契約方法が適切でなかつた。(がん検診センター)</p> <p>ウ 物品、財産について</p> <p>(ア) 固定資産の器械備品の減価償却額について、誤りがあるので、減価償却累計額等を修正する必要がある。(中央病院)</p> <p>(イ) 被服の貸与状況を明らかにした帳簿等を作成していなかった。(白鳥病院)</p> <p>エ 収入について</p> <p>(ア) 期末合計残高試算表に計上されている現金について、小口現金出納簿に記載漏れとなっているものがあつた。企業出納員は、試算表及び総勘定元帳と関連する補助簿の照合を行うとともに、自主検査時には、現金残高を実査する必要がある。(中央病院)</p> <p>(イ) 平成22年3月31日の銀行引継ぎ後の現金収入が、当該年度に計上されていなかった。(中央病院)</p>	<p>次回からの契約の際には、適切な契約事務を行う。</p> <p>過大計上していた減価償却費を過年度損益修正益で経理処理する。</p> <p>平成22年10月に台帳を作成した。</p> <p>企業出納員は、試算表及び総勘定元帳と関連する補助簿の照合を行うとともに、自主検査時には、現金残高を実査する。</p> <p>平成22年度から3月31日付けでの収納伝票を作成する。また、他の病院等についても同様の対応を行う。</p>
<p>検討指示事項</p>	<p>物品、財産等について</p> <p>ア 医療機器等の器械備品に貼り付けている現品管理シールについて、その根拠及びはり付けなければならぬ対象を明確に示すことを検討する必要がある。(県立病院課)</p> <p>イ 消耗備品の定義を明確にするとともに、各病院等において、受入後直ちに払い出す必要のある物品の適正管理のための手法について検討する必要がある。(県立病院課)</p> <p>ウ 建設改良工事に係る人件費について、資本取引と損益取引とを適正に区分して経理する必要がある。</p>	<p>現品管理シールを貼り付ける対象を明確にした上で、各病院等に通知を出す方向で検討する。</p> <p>消耗備品及び医療消耗備品については、基準を明確にした上で各病院等に通知するとともに、受入後直ちに払い出す必要のある物品の適正管理については検討する。</p> <p>予算の要求の際に、これらの指摘があつたことを踏まえて要求していく。</p>

	<p>(県立病院課)</p> <p>エ 時間外診療に係る預り金について、長期間滞留しているものがあるので、対応を検討する必要がある。(中央病院)</p> <p>オ 建物・設備と一体的に整備された動産等について、固定資産台帳への計上方法を検討し、適正に財産管理を行う必要がある。(白鳥病院)</p>	<p>患者へ返還する方法について検討する。</p> <p>建物・設備と一体的に整備された動産等を詳細に区分して計上することは、解決すべき課題もあるため、今後、検討する。</p>
--	--	--